

## 開学20周年に寄せて



生 駒 市 長  
山 下 真

このたびは、奈良先端科学技術大学院大学が創立20周年を迎えられましたことを、心からお慶び申し上げます。

貴大学は、関西文化学術研究都市の本市におけるクラスターである高山地区の中心的な立地施設として、平成3年10月に創立以来、情報科学、バイオサイエンス、物質創成科学の3研究科を設置され、以降先端的な研究を進められた結果、様々な分野で素晴らしい功績をあげてられました。

こうした素晴らしい成果が高く評価され、平成21年度に実施された文部科学省の事業評価においては、貴大学が全国国立大学法人で研究・教育水準の第1位を獲得されたのであります。

最近では、京都大学iPS細胞研究所長の山中伸弥教授が、貴大学の在任中にiPS細胞の基礎となる研究を進められ、その分野でトップランナーとしてご活躍されていることは、周知の事実であります。このような高い評価を受けられたこと、そして次々と新たな研究成果を産み出されていることについて、深く敬意を表しますとともに、国内最高水準の研究・教育機関である貴大学が、本市にあることを大いに誇りに思っております。

さて、これまで、貴大学と本市は、親密な関係を築きながら様々な連携事業を展開してまいりました。子どもたちの学力向上を目指して、市内の小中学生の児童生徒への出張授業、先端科学技術体験プログラムとして各種講座の開催、救急現場の状況をリアルタイムで画像配信する救急支援画像配信システムの開発など、貴大学の多大な協力をいただいております。

また、本年8月には、独立行政法人宇宙航空研究開発機構(JAXA)との共同開催による「第64回JAXAタウンミーティングin生駒、『はやぶさ』の帰還と宇宙開発 ～未来への挑戦～」を貴大学との共催事業として開催し、最先端の科学技術の一端である宇宙開発にふれることができる貴重な機会を提供いただいたところであり、こうした本市事業へのご協力についても、心より感謝申し上げます。

そして、貴大学をはじめとする学研高山地区と生駒市民との関わりについて、関西文化学術研究都市高山地区立地施設等連絡協議会が主催の高山サイエンスタウンフェスティバルには、後援をはじめ、開催時には環境フリーマーケット、もったいない陶器市などを出展させていただき、多数の市民の来場をいただいております。今後さらに、高山地区周辺での外国人案内表示の設置や情報発信のためのホームページの作成にも取り組み、貴大学をはじめとする学研高山地区の発展に努めてまいりたいと考えております。

本年は、貴大学が創立20周年を迎えられるとともに、本市も市制40周年という区切りの年となります。貴大学におかれましては、大学院のみを設置されていることから、常に最先端の学問分野を研究できる優位性や独自性、加えて小規模ゆえの機動性を発揮され、今後も先端科学分野において世界最高レベルの研究を続けられ、素晴らしい功績をあげられることを願っております。

それとともに、生駒市に対しましても、産官学の交流・連携を通じての地域活性化に、より一層のご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。

最後に、貴大学のますますのご発展を祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。